

2級 実技試験

資産設計提案業務

試験実施日 平成●年●月●日 (日)
試験時間 13:30 ~ 15:00 (90分)

★ 注意事項 ★

- ① 問題用紙は、試験監督者の指示があるまで開けないでください。
- ② 試験問題は、問題用紙と解答用紙からなっています。解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙には、あらかじめ受検番号、カナ氏名が印字されていますので、ご自身のものかを確認してから漢字氏名を記入してください。
- ④ 解答用紙に印字されている氏名が申請したものと異なる場合は、後日、日本FP協会へ氏名修正の連絡をしてください（ただし、事前に日本FP協会へ修正のご連絡をいただいている場合を除きます）。
- ⑤ 問題数は40問、解答はすべて記述式です。
- ⑥ 試験問題については、特に指示のない限り、平成●年●月●日現在施行の法令等に基づいて解答してください。
- ⑦ 試験問題の内容・配点に関する質問には一切お答えできません。
- ⑧ 問題用紙・解答用紙に印刷不明瞭や乱丁・落丁があった場合には、お申し出ください。
- ⑨ 解答用紙は試験終了後、回収しますので持ち帰らないでください。問題用紙はお持ち帰りください。
- ⑩ 計算機（電卓）は演算機能のみを有するものだけ使用できます。関数機能やプログラムの入力可能なものは使用できません。
- ⑪ 携帯電話やスマートフォンなどの通信機能を有する機器は電源を切ってカバン等へしまってください（マナーモードも不可）。
- ⑫ 机の上には受検票、本人確認書類、筆記用具（HBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、計算機（電卓）以外のものは置かないでください。
- ⑬ 不正行為防止のため、試験監督者が持ち物の提示を求める場合があります。
- ⑭ 試験問題の音読は慎んでください。
- ⑮ 試験開始60分経過後は退室できます。ただし、試験時間終了前の10分間は退出できません。
- ⑯ 途中退室の際は忘れ物のないように荷物を持って、解答用紙を試験監督者に直接手渡ししてください。なお、退室後は廊下等での私語は慎んでください。

【解答にあたって】

- ◆ 解答は楷書、算用数字（1、2、3…）ではっきりと正しく記入してください（誤字・脱字・略字は不可）。
- ◆ 計算問題については、計算結果を解答として所定の欄に記入してください。その際、解答用紙に記載されている単位を使用し、漢字や小数点、上付き数字を使用しないでください。正しく記入されなかった場合、採点されませんのでご注意ください。なお、カンマのあり・なしについては採点には影響しません。

〔例1〕 解答用紙に記載の単位「万円」の場合

可の例：105万円／不可の例：1,050,000円

〔例2〕 解答用紙に記載の単位「円」の場合

可の例：1,005,000円／不可の例：100万5,000円、100.5万円、100.⁵万円